

DAISAN製版システム ご案内

国際規格ISO9001:2000年版取得

登録日 2001年10月12日 登録番号 JQA-QM7165



DAISAN FILMS CONVERTING CO.,LTD.

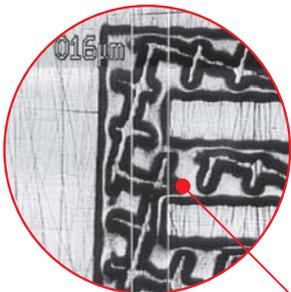
DAISANの製版システム

製版、新時代へ突入。

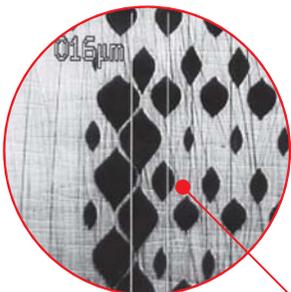
大三紙業株式会社の製版システムは、レーザー製版と彫刻製版を設備し、多様化するお客様のニーズにより深くお応えいたします。

●レーザー製版の特長

- ①文字、エッジがシャープに再現可能
交差点の無いスクリーンを使用することによりエッジ部にインキを転移できます。
- ②高濃度印刷が良好
スクリーンを四角形の立方体で形成し、フィルムにむらなく転移させるためにインキの濃度を確保できます。
- ③印刷の隠蔽性を確保
上記②の定義により隠蔽性が良好になりました。
- ④フレーム処理することにより文字、図柄等が鮮明な印刷
- ⑤調子や掛合せでのモアレ防止、印刷深度を正確に設定
スクリーンの線数及び角度を任意に設定できます。



レーザー製版



従来の製版



●ブーメランシステム



●CG



●レーザーシステム



●バルカス



●ドラムスキャナ

●彫刻製版の特長

- ①カラー原稿をより忠実に再現
グラデーション及びライト部の転移性に優れ、スクリーンが四角錐（逆ピラミッド状）を形成しているために、ハイライト部（スクリーンの先端）にインキを転移します。
- ②リピート（再版）時の安全性
機械的にシリンダーに直接彫刻するために、セルサイズの統一により不安定性が皆無になりました。
- ③印刷および対応
印刷時点でのインキ流動性を考慮したスクリーン形状ができます。

●レーザー製版と彫刻製版の混合製版

レーザー製版と彫刻製版の混合製版を可能にしたことで、両方の長所を取り入れた製版が可能になりました。

●通信回線利用

インターネットを利用してデータの送受信が可能になり、短納期対応ができるようになりました。

メールアドレス：seihan@daisan-jp.co.jp

■製版設備一覧表

工 程	機 器 名
1 研磨	柄研磨機 (2ヘッド研磨)
2	仕上研磨機
3	バフ研磨機 (低温研磨)
4 メッキ	銅メッキライン
5	クロームメッキライン
6 入力	モノスキャン
7	デジタルカラードラムスキャナ
8 編集	アッセンブラー
9	パーソナルアッセンブラー [2台]
10	マックワークステーション [5台]
11	Sci Net Span
12 出力	アイリスインクジェットプリンター
13	エスパーフォトマツハカラー
14	モノクロプリンター
15 プロッター	レーザーストリーム
16	バルカス (電子彫刻機)
17	バルカス (ロータリーストッカー)
18	バルカス (脱着ユニット)
19	バルカス (シリンダー搭載装置)
20 校正	グラフィアシリンダー校正機